

幸手傾聴ボランティア・ピース 定例会レジメ

2022年7月度 定例会

日時 7月11日(月) 13:30~
会場 ウェルス幸手(第1会議室)
司会 s

1. 定例会

- 1) 連絡事項・活動報告
- 2) 健康増進課 出前講座(第1会議室)

2. 今後の予定

- 1) 8/22(月) バザー お茶会(wさん)
- 2) 9/12(月) AED 初級講習
- 3) 10/17(月) 健康体操(wさん)

3. お知らせ

- 1) 退会による施設担当の変更
・ひらすかの郷・・・oさん ・はなみずき・・・kさん
・あすなるホーム・・・kさん
- 2) 社協のホームページが新しくなりました。ボランティア団体のところでピースの欄をクリックして、左下の青色の欄をクリックするとレジメが閲覧できるようになりました。今までは、3月のレジメまでしか閲覧できませんでした。スマホで検索して試してみてください。なお、社協にメールするレジメには、個人名は載せてありません。

◎6月度議事録

- 1) 6月度定例会参加者 12名
- 2) ピアサポート(Sさん)
Sさんの進行の下 ロールプレイが行われ有意義な定例会でした。
話し手・聴き手・観察者に役割分担をして行いました。

※今月のことば 「傾聴 聴き方次第で人間関係が決まる」より

◎傾聴モードに切り換える

傾聴は、とても忍耐力や集中力を要する作業です。1日24時間、いつでも集中力を絶やさず、傾聴的な会話を維持するなどということは不可能です。そのため、傾聴をしたいと考えたら、会話のモードを意識的に「傾聴モード」に切り替える必要があります。このような訓練を続けていけば、次第に日ごろの会話の中にも、傾聴的姿勢が無意識のうちに反映されてきますが、そうはいつでも、やはり24時間ずっと傾聴的会話をし続けるのは困難です。

さてそれでは、どんな時にこの傾聴モードに切り換えることが、最も効果的なのかです。まずは、何か悩み事や問題を抱えた人と話す場合です。または、部下や子供と話すときなど、能力開発や育成の現場でも大いに役に立つでしょう。そしてすべての人に当てはまることですが、「この人に好感を持たれたい」「この人と素敵な関係を築きたい」「この人と強い信頼関係を築きたい」、そう思う人と話す時こそ、是非、「傾聴モード」を実践してみてください。